

2 新潟県農業の概況

第2 新潟県農業の概況

1 新潟県農業の地位

(1) 全国的地位

ア 農業構造

～ 農業経営体数は前回より1下がり全国3位～

表2-1-(1) 農業構造

区分	単位	令和7年				令和2年			
		新潟県	全国	シェア	順位	新潟県	全国	シェア	順位
農業経営体	経営体	33,699	836,054	4.0%	3	43,502	1,075,705	4.0%	2
うち団体経営体 ^{※注}	経営体	1,729	40,226	4.3%	2	1,547	38,363	4.0%	2
うち経営耕地面積5ha以上	経営体	5,960	98,345	6.1%	2	6,138	103,616	5.9%	2
うち販売額1,000万円以上	経営体	4,320	135,160	3.2%	11	3,773	127,249	3.0%	12
総農家数	戸	49,368	1,394,135	3.5%	6	62,556	1,747,079	3.6%	5
販売農家	戸	31,972	792,808	4.0%	4	41,751	1,027,892	4.1%	2
基幹的農業従事者	人	34,540	1,036,228	3.3%	8	46,085	1,363,038	3.4%	8
耕地面積	ha	166,000	4,239,000	3.9%	2	169,000	4,372,000	3.9%	2
うち田	ha	147,400	2,300,000	6.4%	2	150,100	2,379,000	6.3%	2
うち畑	ha	18,600	1,939,000	1.0%	22	19,000	1,993,000	1.0%	22
耕地利用率(田畑計)	%	86.1%	90.4%	—	24	87.0%	91.4%	—	25

資料：農林水産省「農林業センサス」「耕地面積調査」

注：団体経営体とは個人経営体（個人（世帯）で事業を行う経営体をいう。なお、法人化して事業を行う経営体は含まない。）以外の経営体。

イ 農業産出額

～ 農業産出額は前年より2上がり全国12位、米の産出額は全国1位を堅持～

表2-1-(2) 農業産出額及び生産農業所得

	単位	令和5年				令和6年			
		新潟県	全国	シェア	順位	新潟県	全国	シェア	順位
農業産出額	億円	2,281	94,952	2.4%	14	3,103	107,801	2.9%	12
米	億円	1,255	15,193	8.3%	1	2,069	25,524	8.1%	1
生産農業所得	億円	805	32,921	—	15	1,116	39,649	—	12
農家1戸当たり	千円	1,287	1,884	—	—	1,784	2,270	—	—
耕地10a当たり	千円	48	75	—	—	66	91	—	—

資料：農林水産省「生産農業所得統計」

注：農業産出額の新潟県値は都道府県推計値、全国値は全国推計値。

ただし、農業産出額のシェア率の算出には、全国値は都道府県値の合計を使用している。

表 2 - 1 - (3) 上位 5 都道府県の産出額と構成比 (令和 6 年)

順位	産出額全体			米			園芸			畜産		
	都道府県	産出額 億円	構成比 %	都道府県	産出額 億円	構成比 %	都道府県	産出額 億円	構成比 %	都道府県	産出額 億円	構成比 %
	合計	108,200	100	合計	25,640	100	合計	43,487	100	合計	36,932	100
1 位	北海道	14,817	13.7	新潟県	2,069	8.1	北海道	3,785	8.7	北海道	8,399	22.7
2 位	鹿児島県	5,689	5.3	北海道	1,841	7.2	茨城県	2,650	6.1	鹿児島県	3,622	9.8
3 位	茨城県	5,494	5.1	秋田県	1,652	6.4	長野県	2,261	5.2	宮崎県	2,344	6.3
4 位	千葉県	4,533	4.2	茨城県	1,399	5.5	熊本県	2,199	5.1	岩手県	1,864	5.0
5 位	青森県	4,119	3.8	福島県	1,324	5.2	愛知県	2,087	4.8	千葉	1,464	4.0
	新潟県 (12位)	3,103	2.9	-	-	-	新潟県 (28位)	550	1.3	新潟県 (21位)	471	1.3

資料：農林水産省「生産農業所得統計」

注：園芸には、「いも類」「工芸農作物」「その他作物（苗木等）」を含む。

合計は都道府県の合計値を使用。

表 2 - 1 - (4) 新潟県の全国 10 位までの主要農産物 (令和 6 年)

全国 順位	農産物	産出額 (億円)	全国シェア (%)	順位	農産物	産出額 (億円)	全国シェア (%)
1	米	2,069	8.1	8	なす	25	2.8
1	ひな (他都道府県販売)	47	11.9	8	すいか	28	4.2
1	ゆり (切り花)	27	15.4	8	さといも	15	4.0
2	花木類	14	14.0	8	そらまめ (未成熟)	2	3.5
2	西洋なし	10	10.4	9	おうとう	1	0.2
3	もやし	25	4.4	9	小豆	0	0.0
5	かき	28	6.1	9	いちじく	2	2.9
5	えだまめ (未成熟)	26	6.2	10	もも	9	1.2
7	れんこん	7	3.5	10	大豆	7	2.1
8	だいこん	34	3.7				

資料：農林水産省「生産農業所得統計」

ウ 作物別生産概況

～ 水稻、夏秋なす、えだまめ、ユリ切り花、球根類の作付面積は全国 1 位～

表 2 - 1 - (5) 主要作物の生産概況

作物名		区分	新潟県	全国	全国 シェア	全国 順位	1 位 都道府県名
稲	水稲	作付面積 (ha)	117,700	1,425,000	8.3	1 (1)	新潟県
		収穫量 (t)	637,900	7,790,000	8.2	1 (1)	新潟県
麦類	六条大麦	作付面積 (ha)	190	18,600	1.0	12 (12)	福井県
		収穫量 (t)	458	57,700	0.8	13 (12)	福井県
豆類	大豆	作付面積 (ha)	3,650	144,100	2.5	13 (12)	北海道
		収穫量 (t)	6,420	261,200	2.5	9 (7)	北海道
そば	そば	作付面積 (ha)	1,200	69,100	1.7	11 (11)	北海道
		収穫量 (t)	444	38,200	1.2	15 (12)	北海道
野菜	だいこん	作付面積 (ha)	1,220	26,600	4.6	6 (6)	北海道
		収穫量 (t)	39,100	912,800	4.3	8 (8)	千葉県
	さといも	作付面積 (ha)	516	9,260	5.6	4 (4)	宮崎県
		収穫量 (t)	5,470	118,900	4.6	6 (7)	埼玉県
	ねぎ	作付面積 (ha)	539	21,200	2.5	13 (13)	茨城県
		収穫量 (t)	7,900	399,200	2.0	15 (15)	茨城県
	夏秋なす	作付面積 (ha)	430	6,480	6.6	1 (1)	新潟県
		収穫量 (t)	8,820	171,300	5.1	4 (9)	群馬県
	トマト	作付面積 (ha)	345	10,600	3.3	7 (8)	熊本県
収穫量 (t)		9,040	663,600	1.4	21 (22)	熊本県	
えだまめ	作付面積 (ha)	1,400	11,900	11.8	1 (1)	新潟県	
	収穫量 (t)	3,500	58,200	6.0	7 (7)	北海道	
すいか	作付面積 (ha)	430	8,600	5.0	4 (4)	熊本県	
	収穫量 (t)	16,200	299,000	5.4	6 (8)	熊本県	
きゅうり	作付面積 (ha)	365	9,160	4.0	7 (7)	群馬県	
	収穫量 (t)	7,910	502,900	1.6	21 (22)	宮崎県	
果樹	ぶどう	結果樹面積 (ha)	233	16,300	1.4	15 (15)	山梨県
		収穫量 (t)	2,040	164,600	1.2	16 (16)	山梨県
	日本なし	結果樹面積 (ha)	357	9,570	3.7	8 (8)	千葉県
		収穫量 (t)	5,820	172,000	3.4	8 (13)	千葉県
	かき	結果樹面積 (ha)	611	17,200	3.6	9 (9)	和歌山県
		収穫量 (t)	10,600	167,300	4.3	5 (6)	和歌山県
もも	結果樹面積 (ha)	203	9,190	2.2	7 (7)	山梨県	
	収穫量 (t)	1,740	109,700	1.6	8 (8)	山梨県	
西洋なし	結果樹面積 (ha)	102	1,310	7.8	3 (3)	山形県	
	収穫量 (t)	1,620	25,400	6.4	3 (2)	山形県	
花き	ユリ切り花	作付面積 (ha)	102	586	17.4	1 (1)	新潟県
		出荷量 (千本)	9,490	98,000	9.7	2 (3)	埼玉県
	球根類	収穫面積 (ha)	74	204	36.3	1 (1)	新潟県
出荷量 (千球)		9,720	58,100	16.7	2 (3)	鹿児島県	

作物名		区分	新潟県	全国	全国シェア	全国順位	1位都道府県名
鉢もの類	花木類	収穫面積 (ha)	50	270	18.5	1 (1)	新潟県
		出荷量 (千鉢)	4,090	27,200	15.0	2 (2)	愛知県
工芸作物	葉たばこ	販売面積 (ha)	89	3,180	2.8	10 (11)	熊本県
		生産量 (t)	220	8,306	2.6	10 (11)	熊本県
畜産	乳用牛	飼養戸数 (戸)	122	11,300	1.1	20 (19)	北海道
		飼養頭数 (頭)	4,650	1,293,000	0.4	29 (29)	北海道
	肉用牛	飼養戸数 (戸)	164	34,000	0.5	28 (28)	鹿児島県
		飼養頭数 (頭)	11,500	2,595,000	0.4	35 (35)	北海道
	豚	飼養戸数 (戸)	71	3,130	2.3	13 (13)	鹿児島県
		飼養頭数 (頭)	133,400	8,798,000	1.5	20 (20)	鹿児島県
	採卵鶏 (種鶏を除く)	飼養戸数 (戸)	32	1,640	2.0	25 (25)	愛知県
		飼養羽数 (千羽)	4,021	168,599	2.4	18 (18)	千葉県

資料：農林水産省「作物統計」、「野菜生産出荷統計」、「果樹生産出荷統計」、「花き生産出荷統計」

「畜産統計」、全国たばこ耕作組合中央会「葉たばこ販売実績」

注1：稲、麦類、豆類、そば、葉たばこ、畜産は令和7年産数値（うち豚、採卵鶏は令和6年数値）

注2：野菜、果樹、花き、鉢もの類は令和6年産数値。

注3：全国順位の（ ）は前年順位

(2) 県全体に占める農業・食品産業の地位

～県内総生産に占める農林水産業及び食品産業の割合は全国より高い～

表2-1-(6) 経済活動別生産額

(単位：億円、%)

	総生産 (令和5年)		総生産 (令和4年)	
	新潟県	全国	新潟県	全国
農林水産業	1,303 (1.4)	55,489 (0.9)	1,302 (1.4)	51,672 (0.9)
うち農業	965 (1.0)	45,298 (0.8)	983 (1.1)	41,793 (0.7)
製造業	20,698 (21.9)	1,218,218 (20.6)	20,386 (22.5)	1,111,088 (19.8)
うち食料品	3,235 (3.4)	142,015 (2.4)	3,562 (3.9)	126,969 (2.3)
建設業	5,863 (6.2)	312,309 (5.3)	5,689 (6.3)	305,327 (5.4)
卸売・小売業	10,799 (11.4)	814,218 (13.8)	10,286 (11.4)	780,851 (13.9)
その他	55,206 (58.3)	3,478,193 (58.8)	51,980 (57.4)	3,299,961 (58.9)
小計	93,869 (99.2)	5,878,427 (99.3)	89,642 (99.0)	5,548,899 (99.0)
輸入税	2,225 (2.4)	139,360 (2.4)	2,392 (2.6)	148,073 (2.6)
(控除)総資本形成にかかる消費税	1,473 (1.6)	91,967 (1.6)	1,469 (1.6)	89,201 (1.6)
合計	94,622 (100.0)	5,919,125 (100.0)	90,565 (100.0)	5,605,060 (100.0)

資料：全国は内閣府「国民経済計算確報」、県は統計課「県民経済計算」

注1：（ ）は構成比

注2：ラウンドの関係で内訳と計が一致しないことがある。

注3：新潟県は年度値（4～3月）、全国は暦年（1～12月）

2 中山間地域の現状と地域活性化の取り組み

(1) 中山間地域の現状

～ 県全体の総面積の 7 割、農業経営体の 4 割が中山間地域～

表 2 - 2 - (1) 中山間地域の主要指標

区 分	県全体	中山間地域	
			県全体に占める割合(%)
市町村数 (H22)	30	17	56.7
総面積 (R7) (ha)	1,258,380	846,120	67.2
耕地面積 (R6) (ha)	166,506	66,468	39.9
うち田 (ha)	147,866	57,893	39.2
総世帯数 (R2) (戸)	864,750	206,986	23.9
農業産出額 (R5) (億円)	2,231	1,035	46.4
農家人口 1 人当たり (千円)	1,433	1,415	-

資料：農林水産省「耕地面積調査」、「生産農業所得統計」
 国土地理院「全国都道府県市町村別面積調」
 総務省「国勢調査」
 新潟県統計課「市町村民経済計算」

注：市町村単位での農林統計上の農業地域類型区分は H19.7 に廃止
 中山間地域の数値は、原則として調査時点での市町村単位及び農林統計区分により集計しており、農業産出額は国の「市町村別生産農業所得統計（推計）」を集計した数値

表 2 - 2 - (2) 中山間地域の経営耕地と農業経営体の状況

区 分	県全体	中山間地域	
			県全体に占める割合(%)
農業経営体 (R7) (経営体)	33,699	14,603	43.3
経営耕地面積 (R7) (ha)	131,883	39,977	30.3
1 経営体当たり (ha)	3.91	2.74	-
基幹的農業従事者数 (R7) (人)	34,540	12,534	36.3
うち 65 歳以上 (人)	26,028	10,018	38.5
65 歳以上割合 (人)	75.4	79.9	-

資料：農林水産省「2025 農林業センサス」

注 1：各項目の数値は、センサス調査区分における農業経営体の数値

注 2：中山間地域は、地域農政推進課が便宜上、平成 20 年 6 月改定の農業地域類型別区分に基づき集計した数値

(2) 中山間地域等直接支払制度の実施状況

～ 県内 23 市町村、約 21,747ha で制度を活用～

表 2 - 2 - (3) 中山間地域等直接支払制度の実施状況

項目	対策	第 1 期		第 2 期		第 3 期		第 4 期		第 5 期		第 6 期
	年度	H12	H16	H17	H21	H22	H26	H27	R元	R2	R6	R7 (見込)
制度実施市町村数		67	30	25	21	21	21	21	22	22	22	23
協定締結数		1,081	1,182	998	1,007	888	966	891	844	759	788	718
うち体制整備単価協定 (体制整備単価協定割合)	(設定なし)	(設定なし)		648 (65%)	680 (68%)	784 (88%)	862 (89%)	766 (86%)	740 (88%)	680 (90%)	720 (91%)	623 (87%)
集落協定		1,074	1,175	989	996	873	949	877	829	747	771	701
個別協定		7	7	9	11	15	17	14	15	12	17	17
協定農用地面積 (ha)		14,874	16,967	16,133	16,323	15,447	20,939	21,376	22,691	21,979	22,843	21,747
うち体制整備単価面積 (体制整備単価面積割合)	(設定なし)	(設定なし)		11,824 (73%)	12,490 (77%)	14,226 (92%)	19,689 (94%)	18,818 (88%)	20,413 (90%)	20,610 (94%)	21,722 (95%)	20,597 (95%)
交付金総額 (百万円)		2,865	3,176	2,839	2,897	2,752	3,240	3,169	3,384	3,319	3,490	3,218

資料：地域農政推進課（令和 7 年度は令和 8 年 1 月末現在の見込み数値）

注：制度実施市町村数の減は、合併によるもの

平成 17 年度、22 年度、27 年度、令和 2 年度、7 年度の協定締結数の減は複数協定が広域再編したことによる減を含む

(3) 地域農業担い手会社の現状

～ 地域農業担い手会社による水稲作業受託延べ面積は 1,197.3ha ～

表 2 - 2 - (4) 地域農業担い手会社の概要（令和 6 年度）

認定年度	公 社	ホ ー レー ター 数 (人)	水稲作業受託延べ面積 (ha)	畑作面積 (ha)	稲作受託以外の主な取組	農地利用集積 円滑化団体
H4	浦川原	1	101.2	5.2	そば、公園管理等	
	清里	0	60.0	0.0		
H5	津南	0	-	0.0	自然薯	
	大島	3	61.8	0.03		
	三川	6	217.0	0.6		
H6	松之山	1	41.3	0.0	そば、にんにく	
	上川	4	65.4	11.5		
H7	魚沼	3	375.9	34.9	そば、うるい、ゴマ、除雪等	
	牧	5	131.8	12.2		
H8	羽茂	2	-	0.6	柿、ルレクチエ等	
H9	山北	4	142.9	0.1	こんにゃく、除雪、林道維持作業等	
H12	赤泊	2	-	0.0	体験宿泊施設	
合 計		31	1,197.3	(65.1)		7

資料：地域農政推進課「公社活動及び職員等調査」

(4) 都市と農山漁村の交流

ア 教育体験旅行の状況

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で民泊を伴う受入は減少したが、県内小中学生等の日帰り体験が増加した。令和4年度は、民泊の再開や、近隣県からの行先変更などにより、受入実績はコロナ前の水準に回復した。

令和5年度の受入実績全体としては、元の行先に戻す学校が増え始め、近隣県からの受入が減少したことなどから、民泊受入が減少した。令和6年度は、首都圏からの新規中学校の受入により民泊受入が増加したものの、行先変更により小学校、高校の受入れが減少し、全体的な受入数は微減となった。

表2-2-(5) 小・中・高校生の体験交流活動参加者数

	R3年度実績			R4年度実績			R5年度実績			R6年度実績		
	学校数	実員数	延べ宿泊数	学校数	実員数	延べ宿泊数	学校数	実員数	延べ宿泊数	学校数	実員数	延べ宿泊数
小・中・高	560	32,487	23,868	635	38,519	42,364	600	36,745	37,674	589	36,486	33,932
農泊あり	24	2,945	3,517	45	6,300	12,969	40	3,628	8,302	50	4,530	9,071
農泊なし	536	29,542	20,351	590	32,219	29,395	560	33,117	29,372	539	31,956	24,861

資料：地域農政推進課「子ども農山漁村交流プロジェクト（教育体験旅行）実施状況調査」

イ 農家民宿等の数

令和6年度は、規制緩和により10軒の農家民宿が開業し、2軒が廃業した。

表2-2-(6) 規制緩和により開業した農林漁業体験民宿数の推移

平成15年度以降、各種法の規制緩和による基準に従い開業した新潟県内の農林漁業体験民宿の数

	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	計
開業	1	9	12	20	5	6	7	6	2	4	4	6	5	17	6	17	11	8	9	3	12	10	180
(農家)	1	9	11	19	4	6	4	3	2	4	3	6	5	16	6	17	11	8	9	2	11	9	166
(漁家)	0	0	1	1	1	0	3	3	(1)	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	1	14
うち廃業	0	0	1	0	1	2	1	0	8	2	1	0	5	1	0	2	2	4	2	4	7	2	45

資料：新潟県福祉保健部生活衛生課「規制緩和による農林漁業体験民宿数」

注1：全国数値は不明

注2：H23(1) = 農・漁家兼業

ウ なりわいの匠の認定数

令和7年度は、実認定者数で9名の追加があった。

表2-2-(7) にいがた「なりわいの匠」認定技能数（令和8年2月末現在）

技能分野	認定技能数
農林漁業体験	1,023
農林水産物加工体験	902
郷土文化体験	1,552
自然観察体験	340
計	3,817

資料：地域農政推進課調査

注：認定者数は2,641名

